

赤川水系赤川 荒沢ダムの効果 (令和8年7月29日 低気圧、前線による大雨)



山形県

- 赤川水系赤川の荒沢ダム地点において、7月28日11時頃から荒沢ダムの上流域に降り続いた雨は、29日3時までに累加雨量が62mmに達し、荒沢ダムでは最大毎秒422.12m³（7月29日2:59）の水が流れ込みました。
- 今回の洪水において、荒沢ダムでは約33.5万m³（※25mプール約931杯分）の水を貯め込み、下流河川の水位の低減を図りました。 ※25mプール：長さ25m×幅12m×深さ1.2m=360m³で換算した場合
- ダムの洪水調節によって、ダム下流の鶴岡市熊出地点で約50cmの水位を低減させる効果があったものと推測されます。

位置図



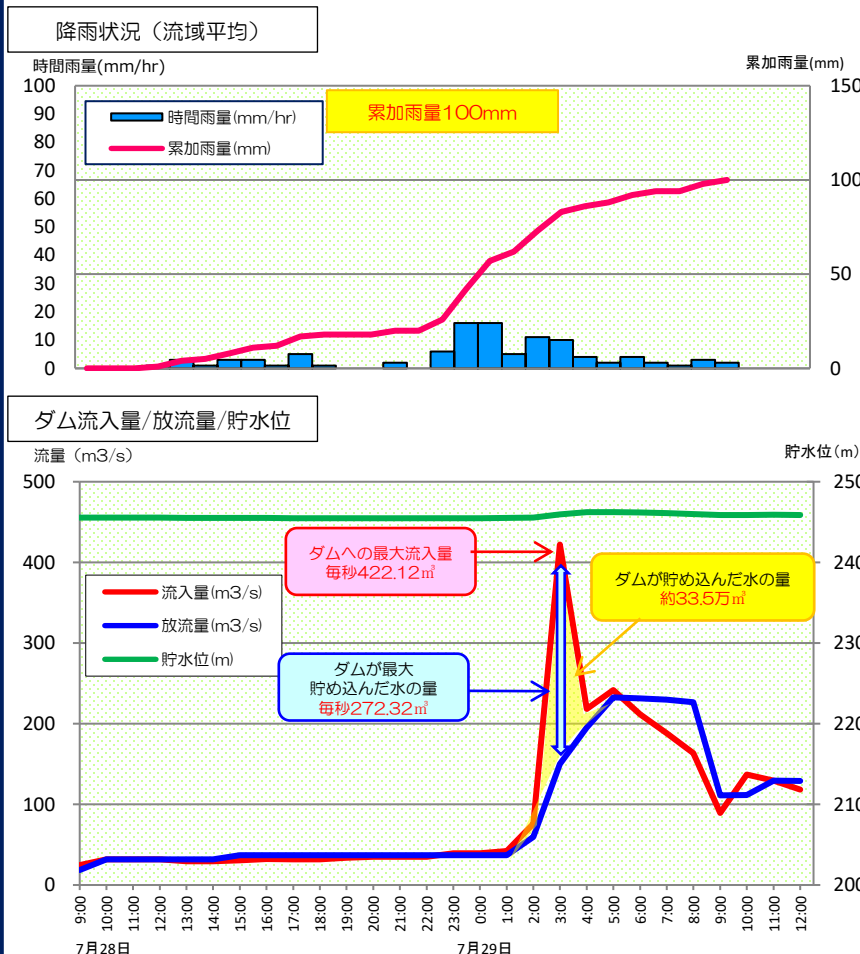
荒沢ダム貯水状況



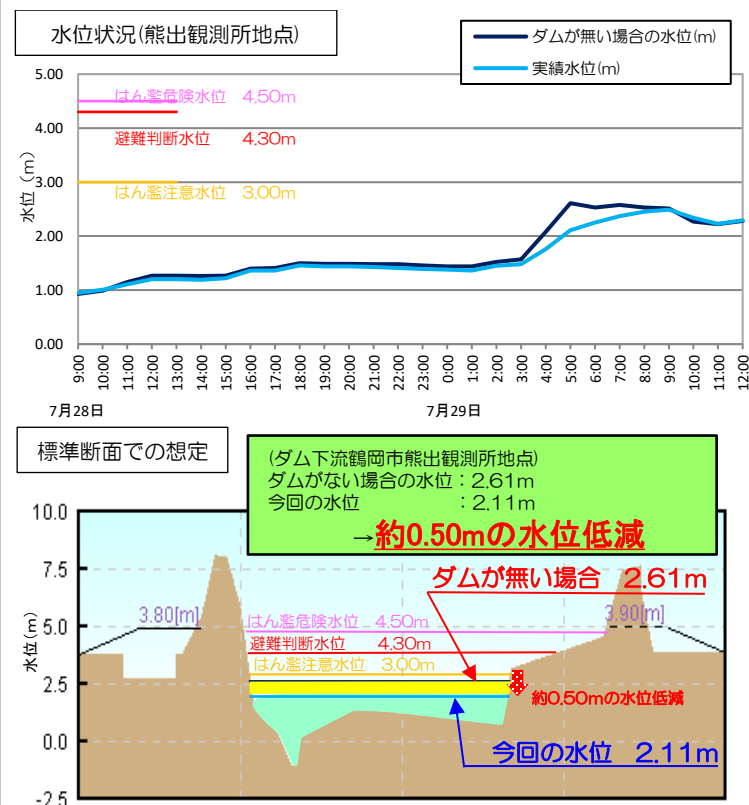
赤川 熊出水位観測所付近の状況



荒沢ダムの洪水貯留状況



赤川における水位低減効果



問い合わせ先

山形県県土整備部河川課ダム担当
庄内総合支庁建設部荒沢ダム管理課

TEL 023-630-2618
TEL 0235-55-2021